

第2回 栄養研究部研修会報告

日時：令和4年8月5日（金）

9：00～10：30

会場：各校にてオンライン研修

（1）顧問校長あいさつ 浜松市立大平台小学校 和田 恵子 校長先生

学校給食における食物アレルギー対応について、面談等で児童・生徒の状態をしっかりと聞き取ることの重要性について、御指導いただきました。



（2）実践発表 浜松市立城北小学校 藤本 晶子先生

ICTを活用した、食に関する指導の授業の実践発表がありました。

ミライシードのオクリンクをどのように授業に取り入れると効果的か、実際の授業で児童がどの場面でタブレットを活用したか、ICTを活用したことにより、どんな成果が見えたか等について、教えていただきました。



（3）講話 浜松市立有玉小学校 染葉 泰伸 校長先生

「繋がりと協働で変革の“今”を乗り切る」と題して、御講話をいただきました。

今年度は学校給食費公会計化に伴う様々な改正・変更があり、栄養教職員はこれまでの業務を継続しながら変更された業務を行わなければならない、大変な思いをしていること、改正・変更によって生じた課題についても見えてきたことから、学校・行政・給食食材納入業者等との繋がりを大事にし、「和」の取り組みで1つずつ課題を解決することが大切であると、御指導いただきました。

2学期に向けて、とても勇気づけられるお話でした。

